

令和4年度 第8回教育委員会 議事録

1 開会及び閉会の日時

令和5年2月9日（木）午後2時～午後3時30分

2 場所

本庁舎 別館 大ホール

3 出席委員

- ・教育長 松本 謙一
- ・同職務代理者 高坂 真理
- ・教育委員 林 紀孝
- ・教育委員 中川日登美
- ・教育委員 藤原 洋

4 説明出席者

- ・教育部長 村上 紀道
- ・教育部次長生涯学習スポーツ課長 鵜野 幸男
- ・教育総務課長 氏家 智伸
- ・こども課長 溝口 早苗
- ・中央図書館長 武島 朗子
- ・教育センター所長 山田由紀子
- ・文化・世界遺産課長 上野 容男
- ・教育総務課副参事 吉尾 徹
- ・教育総務課主幹 金谷 諭
- ・教育総務課主幹 保市のり子
- ・教育総務課主事 村井 美緒

5 傍聴者

新聞1社

6 会議の要旨

午後2時、教育長が開会を宣し、議事に入る。

1 教育長の報告

1月17日（火）中学校部活動の地域移行・拠点校化説明会への出席

1月20日（金）第3回学校のあり方検討委員会への出席

1月30日（月）・31日（火）利賀義務教育学校設置協議会の県外視察（奈良県義務教育学校視察）

2 前回議事録の承認

全員異議なく承認した。

3 協議事項

- (1) 南砺市教育委員会が保有する個人情報の保護に関する規則の廃止について
教育総務課長から説明を行った。
- (2) 令和4年度南砺市教育委員会表彰候補者の追加について
教育総務課長から説明を行った。
- (3) 南砺市立中学校部活動の拠点校化・地域移行について
教育総務課長から説明を行った。
- (4) 南砺市こども医療費助成に関する条例の一部改正について
こども課長から説明を行った。
- (5) 南砺市入学・卒業祝い金等上乗せ支給事業実施要綱の制定について
こども課長から説明を行った。
- (6) 南砺市立図書館の機能について

中央図書館長から説明を行った。

- (7) 令和4年度3月補正予算要求概要について
各担当課長から説明を行った。

4 報告事項

- (1) 令和4年度12月会議一般質問の要旨について
各担当課長から説明を行った。
- (2) 令和4年度1月補正予算要求概要について
各担当課長から説明を行った。
- (3) 令和5年度組織機構改革について
教育部長から説明を行った。
- (4) 令和5年南砺市二十歳の集いの出席状況について
生涯学習スポーツ課長から説明を行った。
- (5) 南砺市こどもの権利条例について
こども課長から説明を行った。
- (6) 令和4年度「なんと！やさしい子育て応援企業認定制度」認定及表彰
企業について
こども課長から説明を行った。

5 その他

- (1) 令和4年度卒業式・令和5年度入学式市代表出席者について
教育総務課長から説明を行った。
- (2) 小学生スポーツ・文化活動PRミーティングについて
生涯学習スポーツ課長から説明を行った。
- (3) 南砺市立図書館2月の事業について
中央図書館長から説明を行った。

6 今後の日程

次回教育委員会開催（予定）

日時 令和5年3月14日（火）午後2時

場所 本庁舎 302会議室

7 議事

協議事項について

協議事項（3）関係

- 藤原教育委員 6ページのスライド中に、「※次期学習指導要領から部活動の位置付けが変わる可能性」とあるが、学習指導要領の次期改訂はいつになる予定なのか。
- 教育総務課金谷主幹 2026年頃が改訂公表の目途とはされているが、まだ正式には国の方から改訂時期は示されていない。

協議事項（6）関係

- 高坂教育委員 16ページのスライドで「新地域館」として記載してある井波図書館・城端図書館については、新しい施設に図書館が移転

するということなのか。

- 武島中央図書館長 井波図書館・城端図書館について、現在の図書館は閉館して、複合施設に入る方向で話し合いが行われている。
- 藤原教育委員 書庫について、平図書館の書庫は平に残るのか。
- 武島中央図書館長 平図書館書庫は、最終的には中央図書館の方へ移動させるということで検討を進めている。
- 林教育委員 新聞で、富山の図書館で本の配送を行っているという記事を見た。南砺市では、同様の取組は行っていないのか。
- 武島中央図書館長 南砺市でも障がいのある方への本の配送サービスは行っているが、利用件数は少ない。
- 林教育委員 直接図書館に足を運んで本を借りる人が減ってしまうというデメリットも考えられるが、配送で家にいながら本を借りることができるということは非常に良い取組だと思う。南砺市でも、広く本の配送サービスの対象者を広げることも検討してほしい。
- 武島中央図書館長 今後検討させていただく。
- 中川教育委員 利賀の図書館は既になくなっていて、図書館内にあった書庫はそのまま残っている状態。書庫に残った本は今後どうするのか。
- 松本教育長 残った本は地域の意見も伺い、必要でない本なら、処分するという事も検討したい。

報告事項（１）関係

- 林教育委員 27ページで過去5年間の不登校児童・生徒数の推移について、小学校及び義務教育学校の前期課程では僅かに増加、また、中学校及び義務教育学校の後期課程では多少の増減はあるがコロナ禍以前と傾向は変わっていないという記載がある。

今年度に入ってから不登校児童数の傾向や、不登校になった要因としてどのような理由が多いのか。

- 教育総務課金谷主幹 1・2学期の状況で言うと、今年度不登校数は増えてきている状況。多くは、「無気力」ということが非常に多い理由として挙がっている。外に出ないことが多くなったり、家にいる時間が多くなりゲーム等に依存してしまったりすることで、無気力な状態になってしまう児童生徒が多くなっていることが考えられる。

学校としては、登校支援を行い児童生徒の登校を促すだけでなく、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーのような専門家と協力しながら、今後児童生徒に対して短・中・長期的な支援の見通しをもって対応していきたい。

- 林教育委員 不登校の問題は学校だけの問題ではないと思っている。各

家庭や地域で児童生徒の居場所づくりを行うこと等を通して、何かのタイミングで、また児童生徒が「頑張ろう」と思い、意欲的に取り組むことができるような環境を作っていくことが必要ではないかと思う。

○松本教育長 委員の意見の通り、児童生徒が自分の興味のある分野、勉強や運動、文化活動等に本気になって取り組むことができる環境を整えていくことが必要だと思う。今後また検討していきたい。

午後3時30分、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。

令和4年 月 日

南砺市教育委員会

教育長